

第195回 笑例会 結果報告 (第20回新春笑例会)

第195回笑例会(第20回新春笑例会)の結果をご報告します。

- 1.開催日時 平成31年1月20日(日) 13:00~16:30
- 2.開催場所 大須演芸場
- 3.出席者 会員 :64名 一般 :79名 (合計 143名)
- 4.プログラム



1) 開会の挨拶

日本笑い学会 中部支部 支部長 祖父江 直
6月15日(土)に、記念すべき第200回の中部支部笑例会を大須で開催します。



2) トーク

「見てきたぞ 3D天井! & プラス1」

日本笑い学会 中部支部 支部長 祖父江 直
第132回笑例会で勉強した、壮大なだまし絵の実見談。1ヶ月経っても騙されています。
「あの天井のドームは、絵か? 本物か?」
ローマを訪れたら、サンティニャツィオ教会にも足を運んでください。

3) トーク

「ルネサンスの名画『アテネの学堂』を笑い学で見る』」

日本笑い学会会長 関西大学 森下 伸也
サンピエトロ大聖堂に描かれる偉人たちの、笑いに関する知見を紹介。
プラトン : 笑いは不道德だから、あまり笑わない方がよい
アリストテレス : なぜ笑いはうつるのか? 笑う人に共感するからだよ。



4) トーク

「食事のマナーと子どもの笑い」

岡崎女子短期大学 伊藤 理絵
幼児の食事を見ていて、
「食と笑いには、人の絆を深める共通点があると気づきました。」
美味しいものを分け合うことは、嬉しいことだ。
同じ体験で笑うことは、嬉しいことだ。



5) トーク

「笑いで胃カメラが楽になる」

西田メディカルクリニック 西田 元彦
来る日も来る日も、胃カメラを患者さんに吞ませている西田先生。
”笑いの力で胃カメラを楽にしてあげたい”
強い思いで開発した、割り箸を使ったテクニックを紹介。

「でもこれ、手間と割り箸(わりばし)代がかかるんです。」
「ちょぴり割増し(わりまし)料金を頂きたい。」



※最後はダジャレで締めてもらいました。 チャンチャン!

6)「創作落語」

豊橋落語天狗連

微笑亭さん太

「次の総理はマジシャンがいいなあ～」

「なんで？」

「トランプの扱いが上手いから」

「政治家ってゴキブリに似てるよね」

「なんで？」

「新聞でよく叩かれるから」

7)「上方落語」

豊橋落語天狗連

鶴橋減減渡

8)「古典落語」

豊橋落語天狗連

駒久家南朝

私も実は耳鼻科医なんです。

でも、患者さんに「さあ 笑って」、とても言えませんよ。

皆さんもお医者さんに、(注射の前に)「今から10分笑います」言ってみてください。



微笑亭さん太 師匠



鶴橋減減渡 師匠



駒久家南朝 師匠

9) 大笑い

「中部支部笑い講」

森下 伸也

10) 閉会の挨拶 & ご案内

中部支部 支部長

祖父江 直

あとがき

この前、「インフルかな?」とお医者さんに行きました。

「実は3日前から頭が痛くて…」

……

「では注射を1本打つときましょう。」

「ちょ ちょっと待ってください、今から笑いますから。」

普通の患者～医者の間には、とても笑えるような雰囲気はありませんな。

西田メディカルクリニック、どんな雰囲気なんでしょうか?

皆さんも、割り箸持参で診てもらいましょう。

割り増し料金で目玉が飛び出て、次は眼科を回ることになるかもしれませんから。

祖父江直